

令和8年度 課の運営方針書

消防本部 予防課

1 課の運営方針

【課の使命】

火災予防行政の強化充実を図ります。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 多くの人が集まる防火対象物の火災危険を排除するため、病院、物販店舗等、大規模な防火対象物の予防査察を実施します。
- ② 市広報誌等を活用した林野火災予防の広報をはじめ、効果的な広報活動を実施することにより、防火意識の高揚を図ります。
- ③ 住宅用火災警報器及び感震ブレーカーによる奏功事例を広報し、住宅への設置を促すとともに、住宅の設計段階でこれらが設置されるよう、設計事務所をはじめとする関係機関と連携した普及啓発を推進します。
- ④ 住宅防火対策を推進するため、一人暮らしの高齢者宅を訪問して住宅防火診断を行うとともに、高齢者の集会等に併せ、出前講座による住宅防火講話を実施します。
- ⑤ 幼年・少年消防クラブや女性防火クラブの活動を支援し、防火意識の醸成に努めます。

【行政経営への取組】

事務の効率化のため消防OAシステムの研究を行い、予防業務への取り込みを行います。また、紙媒体で保有している防火対象物情報を電子化するとともに、各種届出を電子申請とすることで、市民の利便性向上と業務の合理化を図ります。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(予防査察担当) 防火対象物への予防査察、防火管理等の養成・指導、火災予防条例に基づく届出処理、住宅防火に関する指導、消防クラブ員の育成指導を行います。また、火災原因調査により出火原因を究明し、類似火災の防止に努めます。

(建築設備担当) 建築確認等の消防同意、消防用設備等の設置指導、審査及び検査を行います。劇場等の定員管理、火気使用禁止場所等の指定を行い、建物の安全を確保します。圧縮アセチレンガス等の届出処理や建築物の仮使用承認、消防設備士への各種指導を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	8人	うち	正職員	8人	・	会計年度 任用職員	0人	人件費	正職員	60,024千円	会計年度 任用職員	千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----

※R6職員平均給与(7,503千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	326千円	歳出予算額	937千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	1事業
-------	-------	-------	-------	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	5 防災・安全 2 消防・救急体制の充実 3 予防体制の強化	○多数の人が集まる建物等への立入検査を実施し、人命にかかわる重大な違反については早急に是正指導します。 ○高齢者やその関係者が、自ら、住宅における防火対策を行えるよう、防火指導等を通じて必要な情報の提供を推進します。 ○火災予防行政に関する届出や申請等のDX化により、市民サービスの向上に努めます。 ○幼年・少年消防クラブや女性防火クラブの活動を支援し、防火意識の醸成を図ります。